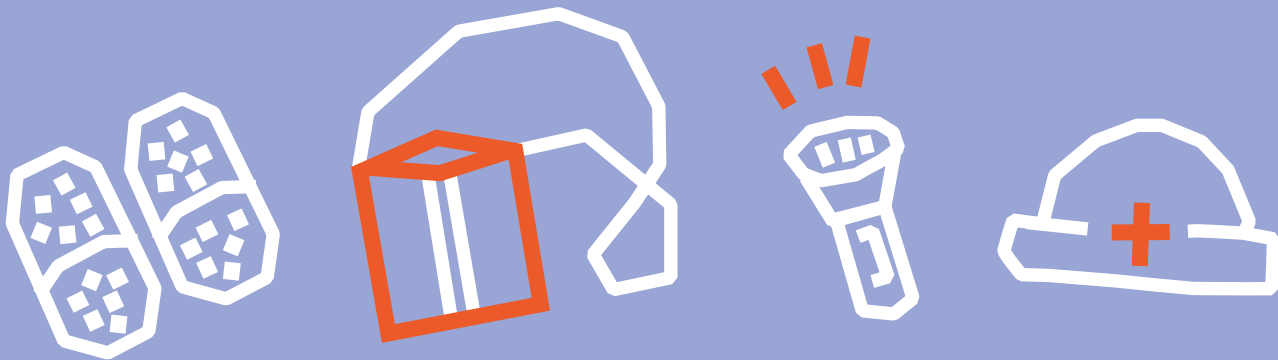




いつもともしもをつなぐ。

ほ"うさい

アート防災

ワークショップ

入場無料

7.25^(sat) → 26^(sun) 11:00 - 16:00

qlaytion gallery (星天qlay Bゾーン2F)



イベントの詳細はこちら

アートで防災ワークショップって？

「いつも」と「もしも」をつなぐ二日間。

消防ホースでつくる防災ポーチや新聞紙スリッパづくりなど、親子で楽しめるワークショップが大集合。つくるのは、くらしの中で役立つ「いつも」と「もしも」をつなぐ防災グッズです。会場では、我が家の備えについて考える参加型展示や、プラスチックごみのアップサイクル体験なども開催。楽しみながら、防災を自分ごとにするきっかけを見つけてみませんか？

アクセス 相鉄線「星川駅」直結・改札から徒歩1分
※裏面マップ参照

主催

横浜市にぎわいスポーツ文化局
保土ヶ谷区役所

Creative Circular City Collective

問い合わせ窓口

問い合わせ窓口：Sta.R (ステーションアール)

080-5028-0183 (平日10:00～17:00の対応となります)

ワークショップ



所要時間：約60分(説明10分+制作50分) / 対象：小学生～(低学年は保護者の方と一緒に)

定員：各回6～8名(全10回 / 両日開催)

消防ホースで防災ポーチづくり

※事前申込優先・空きがあれば当日受付可

火事から街を守ってきた本物の消防ホースが、毎日持ち歩けるポーチに生まれ変わります。普段はお出かけポーチとして、もしものときはミニ防災グッズ入れとして使える、フェーズフリーなアイテムです。



所要時間：約10分 / 対象：小学生～

新聞紙スリッパワークショップ

※当日受付・随時参加可能

新聞紙だけで、その場で履けるスリッパを折ることで、災害時に素足を守る知恵を10分の工作で学びます。つくったスリッパに色を塗ったり、絵を描いたり、オリジナルのスリッパが作れます。

タイムスケジュール ※7/25、26ともに同じプログラムです。

	防災ポーチ	新聞紙スリッパ	塗り絵
11:00			
11:30	防災ポーチ	常時参加できます	所要時間目安30分程度
12:00			
12:30			
13:00	防災ポーチ		
13:30			
14:00			
14:30	防災ポーチ		
15:00			
15:30			
16:00			

展示・体験コーナー

すべて予約不要・随時参加可能



保土ヶ谷区 防災つながりマップ

大きな保土ヶ谷区の地図に、色のついたピンで「自宅」と「一番近い避難場所」をマーキング。2点を糸で結ぶことで、一人ひとりの避難ルートが可視化され、みんなの「つながり」が集まって、まちの防災力が見えてくる参加型マップです。



もしもの備えを見える化！ みんなの ローリングストックボード

「うちの備蓄、何日分？」
実物の防災備蓄品を見ながら、我が家の備蓄量をシール1枚で見える化。みんなのシールが集まり、まち全体の備えが見えてくる参加型展示です。



PETキャップ粉碎自転車 + ホイッスルづくり

自転車をこいでペットボトルキャップを粉碎！捨てるはずだったキャップが、自分の居場所を知らせるホイッスルに変身します。体を動かして楽しむ、大人気のアップサイクル体験。

Sta.R

8月オープン！



Sta.R(ステーション・アール)は、「創造・文化・循環」をテーマにしたコミュニティ拠点です。

廃材が集まるマテリアルライブラリーやアート、イベントを通じて、新しい発見や出会いを楽しめます。子どもから大人まで、どなたでも気軽にお立ち寄りください。



Sta.R Website



Sta.R instagram

qlaytion garellyへのアクセス

相鉄線「星川駅」直結
改札から徒歩1分

